

設計変更起因するトラブルの防止について												
1. 設計チームで事前に調査・検討すべき事項												
例として回転ドアの設計変更を挙げる。設計変更の												
背景は顧客要望による意匠性向上である。このため、												
材質変更によりドアの重量が増加する。以下に設計チ												
ームとして調査・検討すべきことを述べる。												
変更点および変化点の調査を行う。対象としては、												
① 顧客要求事項（変更点と変更不可点）												
② 設計変更により変更になる要素												
③ 設計変更により副次的に変更になる要素や機能												
である。回転ドアの材質変更の例では、③副次的変更												
として、慣性モーメント増加によるブレーキ機能の性												
能向上、重量増加のため衝突力が増加するので速度制												
限機能の変更を変化点として抽出する。												
2. 実施の手順												
事前に調査・検討した情報を用いて DRBFM を用い												
た不具合未然防止の実施手順を以下に述べる。												
2.1 ワークシート作成												
設計チームは DRBFM のワークシートを作成する。												
変更点毎に以下の項目について記載する。①理由と目												
的②機能③心配点④要因⑤影響⑥設計根拠⑦検証評												
価：実験評価等の結果。留意点：漏れによる手戻りを												
なくすためのチェックリストとガイドラインを作成し												
運用する。工夫点：設計以外の部門担当者にも伝わる												
表現でまとめる。												

